

科名 婦人科  
 対象疾患名 子宮頸癌  
 レジメン名 CPT-11(biweekly)

Rp	形態	ルート	薬品名	投与量	時刻・コメント	1	...	15	...	29	...	49
1	点滴注	メイン	生食	500mL	ルートキープ 残破棄可	↓		↓		↓		
2	点滴注	側管	パロノセトロン デキサート	0.75mg 9.9mg	30分かけて	↓		↓		↓		
3	点滴注	側管	カンプト 生食	150mg/m <sup>2</sup> 250mL	2時間かけて	↓		↓		↓		

★1クール=49日

～MEMO～

催吐レベル3(30%以上90%未満)

悪心嘔吐がコントロール不良ならば投与後2-4日目にデカドロン1回4mgを1日2回朝、昼食後に内服を考慮(8mg/day)

<カンプト>

投与中から24時間以内のコリン様症状(下痢、腹痛、発汗、鼻汁など)出現時は抗コリン剤(ブスコパンなど)投与を考慮  
 遅発期の下痢に関しては半夏瀉心湯やロペミン内服を考慮。

下痢時ロペミン1カプセル内服。効かなければ3時間ごとに8カプセルまで。

副作用を懸念する場合、UGT1A1遺伝多型の測定を考慮すること。